

日出町告示第41号

平成23年第2回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成23年6月1日

日出町長 工藤 義見

- 1 期 日 平成23年6月9日
- 2 場 所 日出町議会議事堂

開会日に応招した議員

池田 淳子君	藤井 博幸君
工藤 健次君	安部 三郎君
田原 忠一君	森 昭人君
後藤 佑君	白水 昭義君
佐野 故雄君	佐藤 隆信君
熊谷 健作君	佐藤 二郎君
佐藤 克幸君	笠置 久夫君
城 美津夫君	

6月13日に応招した議員

6月24日に応招した議員

応招しなかった議員

なし

平成23年 第2回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成23年6月9日(木曜日)

議事日程(第1号)

平成23年6月9日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 承認第2号 平成22年度日出町一般会計補正予算(専決第3号)について

日程第7 承認第3号 平成22年度日出町老人保健特別会計補正予算(専決第1号)について

日程第8 承認第4号 平成23年度日出町一般会計補正予算(第1号)の専決処分について

日程第9 承認第5号 日出町国民健康保険条例の一部改正について(専決処分)

日程第10 承認第6号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について(専決処分)

日程第11 承認第7号 日出町税特別措置条例の一部改正について(専決処分)

日程第12 承認第8号 日出町税条例の一部改正について(専決処分)

日程第13 議案第38号 平成23年度日出町一般会計補正予算(第2号)について

日程第14 議案第39号 平成23年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

日程第15 議案第40号 平成23年度日出町老人保健特別会計補正予算(第1号)について

日程第16 議案第41号 日出町税条例の一部改正について

日程第17 議案第42号 日出町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

日程第18 議案第43号 日出町ホームヘルパー派遣手数料条例の一部改正について

日程第19 議案第44号 職員の育児休業に関する条例の一部改正について

日程第20 議案第45号 日出町特別導入事業に係る基金条例の廃止について

- 日程第21 議案第46号 工事委託に関する協定の締結について
日程第22 議案第47号 町道の廃止について
日程第23 議案第48号 町道の認定について
日程第24 同意第4号 日出町職員懲戒審査委員会委員の任命について
日程第25 報告第1号 平成22年度日出町一般会計繰越明許費の報告について
日程第26 報告第2号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
提案理由の説明
散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 諸般の報告
日程第4 行政報告
日程第5 委員長報告
質疑・討論・採決
日程第6 承認第2号 平成22年度日出町一般会計補正予算(専決第3号)について
日程第7 承認第3号 平成22年度日出町老人保健特別会計補正予算(専決第1号)について
日程第8 承認第4号 平成23年度日出町一般会計補正予算(第1号)の専決処分について
日程第9 承認第5号 日出町国民健康保険条例の一部改正について(専決処分)
日程第10 承認第6号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について(専決処分)
日程第11 承認第7号 日出町税特別措置条例の一部改正について(専決処分)
日程第12 承認第8号 日出町税条例の一部改正について(専決処分)
日程第13 議案第38号 平成23年度日出町一般会計補正予算(第2号)について
日程第14 議案第39号 平成23年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について
日程第15 議案第40号 平成23年度日出町老人保健特別会計補正予算(第1号)について
日程第16 議案第41号 日出町税条例の一部改正について

- 日程第17 議案第42号 日出町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について
 日程第18 議案第43号 日出町ホームヘルパー派遣手数料条例の一部改正について
 日程第19 議案第44号 職員の育児休業に関する条例の一部改正について
 日程第20 議案第45号 日出町特別導入事業に係る基金条例の廃止について
 日程第21 議案第46号 工事委託に関する協定の締結について
 日程第22 議案第47号 町道の廃止について
 日程第23 議案第48号 町道の認定について
 日程第24 同意第4号 日出町職員懲戒審査委員会委員の任命について
 日程第25 報告第1号 平成22年度日出町一般会計繰越明許費の報告について
 日程第26 報告第2号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について

提案理由の説明

散会の宣告

出席議員（15名）

1番	池田 淳子君	2番	藤井 博幸君
3番	工藤 健次君	4番	安部 三郎君
5番	田原 忠一君	6番	森 昭人君
8番	後藤 佑君	9番	白水 昭義君
10番	佐野 故雄君	11番	佐藤 隆信君
12番	熊谷 健作君	13番	佐藤 二郎君
14番	佐藤 克幸君	15番	笠置 久夫君
16番	城 美津夫君		

欠席議員（なし）

欠 員（1名）

事務局出席職員職氏名

局長 名部 憲文君 係長 安田加津浩君

説明のため出席した者の職氏名

町長 工藤 義見君 副町長 堀田 義人君

教育長	石尾 潤治君	会計管理者	工藤都四男君
総務課長	木付 尚巳君	財政課長	高倉 伸介君
政策推進課長	越智 好君	税務課長	松木俊一郎君
住民課長	酒井 保彦君	福祉対策課長	合田 俊君
健康増進課長	河野 王見君	生活環境課長	小石 英介君
商工観光課長	工藤 要一君	農林水産課長	村井 栄一君
都市建設課長	川西 求一君	上下水道課長	小石 好孝君
農委事務局長	近藤 嘉登君	教育委員会教育総務課長 ...	小野裕一郎君
教育委員会学校教育課長 ...	清家 健志君	生涯学習課長	寺岡 達一君
監査事務局長	八坂 司君	総務課長補佐	河野 晋一君
財政課長補佐	脇 英訓君		

午前10時03分開会

議長（城 美津夫君） みなさん、おはようございます。平成23年第2回日出町議会定例会を開会するに当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位におかれましては、何かと御多用のところ御出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。今期定例会に提案されています議案につきましては、後ほど御説明がありますが、承認7件、議案11件、同意1件、報告2件が提出されています。議員各位におかれましては慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議会運営全般にわたり格別の御配慮と御協力をお願いいたします。あいなさつといたします。

開会、開議の宣告

議長（城 美津夫君） ただいまの出席議員は15名です。定足数に達していますので、平成23年第2回日出町議会定例会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1．会議録署名議員の指名

議長（城 美津夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、1番、池田淳子君、14番、佐藤克幸君を指名します。

日程第2．会期の決定

議長（城 美津夫君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、今月1日の議会運営委員会において、本日から6月24日までの16日間という案を作成いたしました。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（城 美津夫君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から6月24日までの16日間に決定しました。

日程第3．諸般の報告

議長（城 美津夫君） 日程第3、諸般の報告を行います。

平成23年第1回定例会後の平成23年3月24日、上野公則君より、一身上の都合により平成23年3月31日をもって日出町議会議員を辞職したい旨の辞職書が提出されました。議会閉会中でありましたので、地方自治法第126条の規定により、議長において許可いたしましたので、会議規則第99条第2項の規定により御報告いたします。

第36回全国町村議会議長会主催の議長・副議長研修会が、去る5月17日、18日の両日に東京メルパルクホールにおいて開催されました。大分県下の議長、副議長とともに参加いたしましたので、その概要について報告します。

はじめに、総務省自治財政局長の椎川忍氏の「地域力創造と地域おこしのヒント」と題した講演がありました。

続いて、明治大学政治経済部教授牛山久仁彦氏の基調講演の後、全国より4つの町村の議長がパネラーとして登壇し、「町村議会だからできる」と題してシンポジウムが開催されました。

2日目は、東京大学名誉教授大森彌氏の講演の後、軍事アナリストとして有名な小川和久氏の講演がありました。東日本大震災を経験して、危機管理のあり方と地方議会はどうあるべきかを考えさせられる研修会となりました。

以上、甚だ簡単でございますが、正副議長研修会の報告といたします。

大分県町村議会議長会役員会について御報告します。去る5月24日、大分県町村議会議長会役員会が4市町村議長及び事務局長出席のもと開催されました。今回、大分県議長会会長玖珠町議会藤本勝美議長の退任により、新たに会長に日出町議会議長城美津夫、副会長に姫島議会須賀彰雄議長が就任いたしましたことを御報告いたします。

次に、平成23年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会の概要について、同組合議会議員笠置久夫君に報告をお願いします。15番、笠置久夫君。

議員（15番 笠置 久夫君） 平成23年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時

会の御報告を申し上げます。

去る6月2日に開会されました平成23年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会につきまして、その概要を御報告いたします。

別府市議会議事堂におきまして、午前10時から本会議が開催されました。今臨時会は別府市及び杵築市の広域圏議会議員の補充に伴い、正副議長の選挙、議席の指定と変更、議会運営委員会委員の選任及び常任委員会の選任でございました。

議長は指名推選により別府市議会選出の永井正議員を、副議長は同じく指名推選により杵築市議会選出の小春稔議員を、それぞれ全会一致をもって決定いたしました。議会運営委員会は9議員を選任、その後欠員中の委員長に別府市議会選出の三ヶ尻正友議員、副委員長に杵築市議会選出の真砂矩男議員を選任いたしました。福祉委員会は10議員を選任、環境衛生委員会は10議員を選任いたしました。その後、福祉委員会は欠員中の委員長に杵築市議会選出の阿部長夫議員を、環境衛生委員会は欠員中の副委員長に別府市選出議員の吉富英三郎議員を選任いたしました。

今期上程されました議案は、「議第11号管理者専決処分について」、「議第12号管理者専決処分について」、「報告第1号平成22年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合藤ヶ谷清掃センター事業特別会計繰越明許費繰越計算書の提出について」の3議案でございました。

「議第11号管理者専決処分について」は、平成23年2月23日に議決されました「議第10号財産の貸付について」の議決事項のうち、所在の誤記を変更しようとするものであり、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、管理者において専決処分をしたので、同条第3号の規定により組合議会に報告し、その承認を求めるものでございます。

「議第12号管理者専決処分について」は、杵築市が市道拡幅をするため、別杵速見地域広域市町村圏事務組合の財産の一部を無償で譲渡（寄附）しようとするものであり、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、管理者において専決処分をしたので、同条第3項の規定により組合議会に報告し、その承認を求めるものでございます。これらの議案は、全会一致により承認されました。

「報告第1号平成22年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合藤ヶ谷清掃センター事業特別会計繰越明許費繰越計算書の提出について」は、平成23年2月23日に議決されました「議第3号藤ヶ谷清掃センター事業特別会計補正予算（第1号）について」の議決事項のうち、繰越額が4億8,877万5千円、そのうち財源内訳が国庫支出金3億7,996万9千円、地方債が9,790万円、一般財源が1,090万6千円と確定し、繰越計算書を調製いたしましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき組合議会に報告するものでございます。

以上で、簡単でございますが、平成23年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会の報告とさせていただきます。

議長（城 美津夫君） 次に、平成23年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の概要について、同組合議会議長、白水昭義君に報告をお願いいたします。9番、白水昭義君。

議員（9番 白水 昭義君） 平成23年第1回杵築速見消防組合の臨時議会が去る5月27日、杵築市議会議事堂で開催されましたので、その概要を御報告いたします。

議案に先立ちまして、任期満了に伴う杵築市議会議員選挙により選出されました5名の議員議席の指定と、本年4月1日から消防組規約の改正に伴い、議員定数が杵築市、日出町それぞれ5名の計10名となったとの報告がございました。

まず、選挙第1号議長選挙についてであります。

指名推選によりまして、不肖私、白水昭義が選任されました。次に、「選挙第2号副議長選挙について」は、指名推選によりまして杵築市市議会議員の西紀子氏が選任されました。

次に、「議案第4号杵築速見消防組合監査委員の選任について」であります。

代表監査委員の西原繁朝の辞任に伴いまして、後任として杵築市在住の吉田隆博氏と議会選出の監査委員に安部三郎氏が選出されまして、議案第4号は原案のとおり同意することに決定いたしました。

次に、報告第1号平成22年度杵築速見消防組合補正予算（第4号）の専決処分の承認を求める件についてであります。

これは、山香出張所の屋根修繕工事にかかわる工事で、工期の設定が年度内に間に合わないため、繰越明許費として専決処分したものであり、全会一致で承認されました。

以上、簡単でございますが、平成23年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の報告といたします。

議長（城 美津夫君） 次に、平成23年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の概要について、同組合議会議長、佐野故雄君に報告をお願いします。10番、佐野故雄君。

議員（10番 佐野 故雄君） 平成23年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会が、去る5月31日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要を御報告いたします。

本臨時会に上程されました案件は、選挙2件、同意1件、議案1件であります。議案に先立ちまして、当組規約の変更により議員全員の仮議席及び議席の指定が行われました。

まず、「選挙第1号議長の選挙について」であります。

任期満了により不在となっていました議長選挙が行われ、指名推選により議長に不肖私、佐野故雄が選出されました。その後、副議長選挙が行われ、指名推選により副議長に杵築市議会選出の井門仙一氏が選出されました。

次に、「同意第2号杵築速見環境浄化組合監査委員の選任について」であります。

知識経験者より監査委員として選任されておりました杵築大字守江3742番地の102西原

繁朝氏が、平成23年2月28日で辞任しましたので、その後任といたしまして、杵築市山香町大字立石1443番地吉田隆博氏を選任するものであります。

次に、「議案第3号杵築速見環境浄化組合議会の議員のその他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について」であります。

刑事収容施設及び非収容者の処遇に関する法律の施行、及び障害者自立支援法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

上程されました同意1件、議案1件につきましては、全会一致で可決されました。

これをもちまして、甚だ簡単でございますが、平成23年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の報告を終わります。

議長（城 美津夫君） 以上で諸般の報告を終わります。

日程第4．行政報告

議長（城 美津夫君） 日程第4、行政報告を行います。町長、工藤義見君。町長。

町長（工藤 義見君） おはようございます。本日、平成23年第2回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多忙のところ、御出席を賜り、御審議をいただきますことに対して、厚くお礼を申し上げたいと思います。

それでは、行政報告を申し上げます。

まず、東日本大震災についてであります。3月議会でも御報告しましたが、3月16日に立ち上げました東日本大震災被災者日出町支援の会に集まった義援金の総額は、6月8日現在、1,642万5,222円となっております。御協力をいただきました議員各位をはじめ、多くの町民皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げたいと思います。

4月14日に2回目の支援の会を開催し、日出町として主体的に目に見える形での支援を行うため、日出町と面積がほぼ同じで町花がサザンカであることなど、共通点の多い宮城県亶理町を支援していくことを決定いたしました。

具体的には、4月22日に義援金の一部であります1千万円を亶理町へ送金いたしました。また、5月9日から13日の間、現地で必要としています支援物資を募集し、缶詰、下着、夏用衣類、タオルケット、野菜ジュースなど、町で購入した物資を含めて372箱分を、5月19日に10トントラックで輸送しました。今後も義援米や義援金など総合的、長期的に支援を行ってまいりたいと考えております。また、これを機会に交流を続けていければと考えておるところでございます。議員の皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

一方、亶理町への支援だけではなく、被災者の受け入れ支援につきまして、町営住宅を被災者のため確保しており、町民の方からの無償提供の申し入れもいただいております。人的支援とい

たしましては、岩手県宮古市へ保健師2名、事務職員1名の3名を大分市災害派遣合同チームの一員として6月3日から6月11日までの間、派遣をいたしております。

次に、的山荘の指定管理者についてであります。的山荘は本年4月から指定管理者である株式会社まるひによる施設の経営及び維持管理が始まりました。期間は5年間であります。施設を活用した日本料理専門店としてオープンに向け準備を進めてきましたが、5月11日からの営業再開を前に、10日、多くの関係者を招いて内覧会が開催されました。今後はいかにかの料理的的山荘の伝統を受け継ぎ、多くの人に訪れていただき、町の食文化の発展につなげていただくとともに、日出町の紹介、宣伝、地域文化への貢献を期待いたしております。

次に、株式会社九州ケースデンキの起工式についてであります。日出陽谷高校跡地に出店するケースデンキ日出店の地鎮祭が5月10日、関係者約40名が出席して執り行われました。工事を請け負ったのは、株式会社佐伯建設で敷地総面積は6,648平方メートル、店舗面積は平屋建て2,640平方メートルで、駐車場106台、駐輪場37台等の施設整備が予定されており、今年の10月の完成を目指しているところであります。高校跡地の利活用については、長い間の懸案事項でありましたが、いよいよ町中心部の整備が具体化しつつあります。完成後は、賃貸料、固定資産税、消費税等を含めた町財源の確保と雇用創出、購買客などによるにぎわいの創出など、町の活性化につながると期待しております。

次に、第26回城下かかれい祭りについてであります。5月14日、15日の両日、日出小学校グラウンドのメイン会場を中心に、日出城趾周辺及び日出漁港周辺において開催されました。本年は、東日本大震災の状況に配慮して全国的にイベントや祭り等の中止や延期という重苦しい雰囲気にも包まれていましたが、日出町としては過度な自粛ムードを避け、式典や会場パレード、花火大会などは取りやめたものの一部内容を変更し、予定されたイベントは通常どおり実施することといたしました。

両日とも天候に恵まれ、町内はもとより県内外から、約3万7千人の来場者でにぎわいました。恒例の城下かかれいミニ懐石は、本年は1千食分を事前予約とし、県の電子申請システムを活用したインターネット予約を、また代金支払いは郵便局の代金引換郵便制度を活用し、利用者から好評で2日間分すべて完売いたしました。なお、当日券として料理店の好意により110食分を追加し、これも2日間とも好評のうちに完売いたしました。

また、日出漁港では漁師の味広場の「ぶり丼」が好評で多くの来場者でにぎわいました。また、城下海岸特設会場でのカレイの稚魚2,500匹の放流は多くの親子連れの皆さんが貴重な体験ができた大変好評でした。本年は、自粛ムードの中での開催ではありましたが、2日間にわたり各団体の皆様協力して祭りを盛り上げていただき、祭り会場も好評なイベントに加え、より充実した内容で開催することができました。御協力をいただきました協賛料理店をはじめ、出店

者の皆様にはお礼を申し上げますとともに、運営に御尽力を賜りました各団体及び実行委員会の皆様に感謝申し上げます。

次に、5月31日をもって平成22年度の出納閉鎖をしましたので、決算見込みにつきまして御報告を申し上げます。

まず、一般会計の決算見込みについてであります。歳入89億1,700万4,862円に対しまして、歳出87億30万9,788円となり、差し引きであります形式収支が2億1,669万5,074円となっております。決算規模の前年比では歳入で1.6%、歳出で2.1%の減少となりましたが、これは前年度決算におきまして国の施策であります定額給付金事業が含まれていたことが主な要因であります。実質収支、単年度収支、実質単年度収支等の各指標はすべて黒字を計上することができ、基金残高につきましても財政調整基金が2億5千万円ほど増加となる見込みであります。

各特別会計の決算見込みにつきましては、国民健康保険特別会計で1,304万2,692円、簡易水道特別会計で5万4,412円、介護保険特別会計保険事業勘定で2,430万8,719円の剰余金が見込まれております。このほか、公共下水道事業、老人保健、漁業集落排水事業、農業集落排水事業、介護保険サービス事業勘定、後期高齢者医療の各特別会計では、歳入歳出差し引きゼロとなっております。

水道事業会計につきましては、第3条の収益的収入及び支出で5,163万7,745円の差額、純利益では4,679万1,967円が見込まれております。また、第4条の資本的収入及び支出では、差し引き2億1,293万4,121円の不足となっておりますが、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、現年度分損益勘定留保資金、減債積立金、建設改良積立金で補てんすることにしております。

以上、御報告申し上げましたとおり、国の補正予算で措置されました、地域活性化交付金充当事業等の関係もあり、一般会計で8件の繰り越しをいたしておりますが、各会計ともおおむね順調に終了いたしております。これもひとえに議会の皆様方の御指導、御協力のたまものと厚くお礼を申し上げます。

以上、簡単ではありますが、行政報告とさせていただきます。

議長（城 美津夫君） これで行政報告は終わりました。

地方自治法第121条の規定により、説明のため関係職員の出席を求めましたので、御報告します。

日程第5．委員長報告

議長（城 美津夫君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成23年第1回日出町議会定例会において、閉会中の継続審査に付された審査結果の報告を求めます。総務常任委員会委員長 佐野故雄君。10番、佐野故雄君。

総務常任委員長（佐野 故雄君） 閉会中の総務常任委員会の御報告を申し上げます。

去る、4月22日、委員全員出席のもと、町長ほか所管課長の出席を求め、所管事務の調査を行いました。所管課長から、平成23年度の各課の業務内容、重点項目及び重点事業についての説明があり、質疑を交わしたところであります。総務課から、3月11日に発生しました東日本大震災に対しまして、「日出町東日本大震災支援の会」を立ち上げ、募金活動を行い、被災地へ義援金をお送りした旨の報告を、また本町での緊急時防災体制時についても説明を受け、質疑を交わしたところであります。

次に、財政課に対しましては、震災による財政への影響を十分把握して今後の補正対応など、組み立てに対して町民に、議会に十分話した上で有効な施策が遂行できるようにお願いしたところであります。

次に、政策推進課であります。地域公共交通についてそのあり方をもう少し掘り下げて調査し、今年度協議会を開催し、項目を押さえながら方向性を探して取り組んでいきたいとの説明を受けました。

以上、甚だ簡単でございますが、閉会中の総務常任委員会の報告といたします。

議長（城 美津夫君） 産業建設常任委員会委員長 安部三郎君。4番、安部三郎君。

産業建設常任委員長（安部 三郎君） 産業建設常任委員会の御報告をいたします。

産業建設常任委員会は、閉会中の4月28日委員全員出席のもと、執行部より町長をはじめ、所管の関係する課長の出席を求め、公共施設整備調査と所管各課の事務調査を開催しました。当委員会は、総務常任委員会より所管がかわりましたので、所管各課の業務内容等を中心に説明を受け、意見交換したところでございます。

まず、上下水道課関係では上水道と簡易水道の料金体系について説明を受けました。人口増加地域での適用について、今後とも検討していくとのことでした。

次に、商工観光課では、日出町の観光について並びに重点項目としての緊急雇用創出事業等について説明を受けました。緊急雇用事業につきましては、中高年齢者等のための次に雇用へのつなぎの雇用就業機会の創出を行うことを目的に実施される100%補助事業であり、本年度は3年目の最終年度ということでもあります。

次に、農林水産課では、農業振興、耕地・林業・水産並びに地積等の業務内容の説明を受けたところであります。また、重油高騰に伴う緊急対策事業並びに東日本大震災に対しての支援としまして、災害支援米を送る旨の説明を受けました。

次に、都市建設課関係では業務説明を受ける前に、暘谷駅周辺地区都市再生整備事業の事前調

査としまして、亀川駅自由通路の現地視察を行いました。主管課より重要地点として位置づけており、今後計画を立て取り組んでいきたいと説明を受けたところです。

最後に農業委員会関係では、本年度は農業委員の任期満了による選挙の年であるので、選挙関係についての説明を受けたところでございます。

以上、甚だ簡単でございますが、閉会中の産業建設常任委員会の御報告といたします。
議長（城 美津夫君） 社会厚生常任委員会委員長 白水昭義君。9番、白水昭義君。
社会厚生常任委員長（白水 昭義君） 社会厚生常任委員会の閉会中の審査について御報告を申し上げます。

去る5月13日、委員全員出席のもと町長、教育長ほか所管課長の出席をお願いいたしまして、所管の事務調査を行いました。福祉対策課、健康増進課、住民課、生活環境課及び教育委員会部局の教育総務課、学校教育課、生涯学習課、学校給食共同調理場、町立萬里図書館等、平成23年度の概要についての説明を受けたところであります。

主な概要といたしましては、最初に教育委員会総務課より、特別支援教育支援員緊急雇用対策事業、豊岡小学校本館改築事業、川崎小学校校舎耐震補強工事並びに小中学校校舎の体育館耐震調査を実施していくとの説明を受けました。また、学校教育課より生きる力をはぐくむための支援について説明を受けたところであります。

なお、委員のほうから2点の意見・要望が出されました。まず1点目は、小中学校においての入学式並びに体育祭において、国歌の斉唱、国旗の掲揚の徹底を図ったかどうかというような御意見が出されました。もう1点は、幼稚園の芝生化の問題でございます。ことしの予定では藤原幼稚園、大神幼稚園が計画されているようでございますが、ほかの幼稚園については計画に入っていないというような執行部からの説明がございまして、委員のほうから全園を対象にした芝生化をしたらどうかという意見が出されたところであります。

生涯学習課からは、安養寺ふれあい広場の芝生化事業について、芝の植えつけ後の散水方法につきまして、ボーリングか水道水を利用するか否かについて、早々に調査して報告するよう求めたところであります。

続いて、萬里図書館から駐車場を含めた蔵書スペースの問題、学校給食共同調理場では今回のような震災が起こった場合の町民の食糧確保について、公的な機関は給食センターしかなく、多機能的なセンターにするためには、現在の老朽化した施設を改善していくため、場所の問題等を含めた検討委員会を立ち上げ審議していくとの説明がございました。

また、福祉対策課からは、東日本大震災に日出町より保健師3名を岩手県宮古市への派遣について。健康増進課からは、包括支援センターの業務内容並びに配食サービスについての報告を受けたところでございます。

社会厚生常任委員会は、所管事務が広いので今後ともチェック機能の充実に努めてまいりたいと思っております。また、当委員会に付託されました継続審査となっておりました三尺山に建設予定のペット火葬場建設に反対する請願書については、調査検討の余地があるとのことで、引き続き審査することとなりました。

以上で閉会中の社会厚生常任委員会の報告を終わります。

議長（城 美津夫君） 議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。6番、森昭人君。

議会報編集特別委員長（森 昭人君） それでは、議会報編集特別委員会から閉会中の審査について御報告を申し上げます。

去る4月8日、19日に編集委員会を開催いたしまして、議会報84号の編集をいたしました。そして、27日、区長を通じまして全戸配布をいたしたところであります。

以上であります。

議長（城 美津夫君） 議会改革調査特別委員会委員長 笠置久夫君。15番、笠置久夫君。

議会改革調査特別委員長（笠置 久夫君） 議会改革調査特別委員会の御報告を申し上げます。

閉会中の4月19日、委員会を開催いたしましたので、その内容を御報告いたします。

今回の委員会では、前回に引き続き議員定数の見直しについて協議を行いました。定数の見直しについては、当委員会では十分と言えない、でも議論はある程度尽くしたと自負しているところでございます。議論を進めてきた当委員会のメンバーと、メンバーとなっていない議員各位に認識の違いが、若干あるように見受けられます。認識の違いを埋めるためにも、それぞれの議会改革特別委員会の委員が各常任委員会において意見を取りまとめ、改めて持ち寄り協議しようという結論に達しましたので、皆様の御協力をお願いいたします。

次に、休日夜間議会の実施について協議を行いました。これは、開かれた議会を目指すという観点であります。結論としては、ことしの第3回定例会の中日に一般質問を対象に日曜議会の開催をお願いしたらどうかということになりました。皆様の御賛同・御協力をお願いするものでございます。

次に、議会テレビ中継について協議をいたしました。これにつきましては、開かれて議会を目指すという目的でございます。事務局よりインターネット中継を取り扱う業者の見積もりが提示され検討いたしました。委員からもっと安価な方法をとの意見が出され、簡単な資材費程度で職員でも構築できるような方法を模索することとなり、今後も検討していくということになりました。議会改革の議論につきましては、どの項目についても委員間に限って意見の違いあるわけでございます。当委員会では、それぞれの委員の考えの違いを乗り越え、委員全員が合意した部分についてのみ委員会の結論として提案しているところでございますが、各議員におかれましても当委員会の提言について尊重していただければと思っております。ところでございます。

以上、簡単でございますが、議会改革特別委員会の報告とさせていただきます。

議長（城 美津夫君） 以上で委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

議長（城 美津夫君） これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（城 美津夫君） なければこれで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（城 美津夫君） なければこれで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました常任委員会並びに特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（城 美津夫君） 異議なしと認めます。したがって、常任委員会並びに特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

日程第 6 . 承認第 2 号

日程第 7 . 承認第 3 号

日程第 8 . 承認第 4 号

日程第 9 . 承認第 5 号

日程第 1 0 . 承認第 6 号

日程第 1 1 . 承認第 7 号

日程第 1 2 . 承認第 8 号

日程第 1 3 . 議案第 3 8 号

日程第 1 4 . 議案第 3 9 号

日程第 1 5 . 議案第 4 0 号

日程第 1 6 . 議案第 4 1 号

日程第 1 7 . 議案第 4 2 号

日程第 1 8 . 議案第 4 3 号

日程第 1 9 . 議案第 4 4 号

日程第 2 0 . 議案第 4 5 号

日程第 2 1 . 議案第 4 6 号

日程第 2 2 . 議案第 4 7 号

日程第 2 3 . 議案第 4 8 号

日程第 2 4 . 同意第 4 号

日程第 2 5 . 報告第 1 号

日程第 2 6 . 報告第 2 号

提案理由の説明

議長（城 美津夫君） 日程第 6、承認第 2 号平成 2 2 年度日出町一般会計補正予算（専決第 3 号）についてから、日程第 2 6、報告第 2 号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてまでの承認 7 件、議案 1 1 件、同意 1 件、報告 2 件を一括上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、工藤義見君。町長。

町長（工藤 義見君） それでは、提案理由の御説明を申し上げます。

今期定例会に御提案申し上げ、御審議いただきます承認 7 件、議案 1 1 件、同意 1 件、報告 2 件につきまして、順次その概要を御説明申し上げます。

まず、承認第 2 号平成 2 2 年度日出町一般会計補正予算（専決第 3 号）についてであります。

補正をしました額は、既定の予算の総額から歳入歳出それぞれ 1, 1 8 2 万 5 千円を減額し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ 9 0 億 6 5 2 万 3 千円としております。

補正をしました主な内容は、歳入におきまして、町税の最終的な決算見込み額に伴い、法人町民税、たばこ税の増額、個人町民税の減額を行い、町税全体では 3, 3 6 0 万 8 千円の増額補正をしております。地方交付税につきましても、特別交付税の確定に伴いまして、3, 0 0 1 万 1 千円の増額補正を行い、また地方譲与税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金など、各交付金を収入額の確定に伴い増額補正をしております。

また、国庫支出金、県支出金につきましては、豊岡小学校増改築事業、合併処理浄化槽設置事業等の補助金交付決定額により補正計上し、財産収入では基金利子の確定額、寄附金ではふるさと寄附金等の確定額を計上しております。また町債につきましても、事業費の確定に伴いまして、2, 9 3 0 万円の減額補正をしております。

歳出におきましては、農林水産業費で重油価格高騰への緊急支援措置として、ハウス農家に対する補助費を計上しましたほか、各基金利子の積み立てを行い、また川崎小学校校舎耐震補強事業、長野線道路改良事業、合併処理浄化槽設置事業等の事業費不用額を減額し、財政調整基金繰入金、減債基金繰入金の減額と予備費により財源調整をいたしております。

次に、承認第 3 号平成 2 2 年度日出町老人保健特別会計補正予算（専決第 1 号）についてであります。

補正をしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ 2 万 4 千円を追加し、補正後の予

算の総額を歳入歳出それぞれ51万円としております。

補正をしました内容は、歳入で調剤報酬の返還金を計上し、歳出におきまして一般会計繰出金により財源調整しております。

次に、承認第4号平成23年度日出町一般会計補正予算(第1号)の専決についてであります。

補正をしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ4,024万5千円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ89億5,024万5千円としております。

補正しました内容は、東日本大震災の被災者緊急支援事業として、岩手県宮古市への職員派遣経費、また宮城県亘理町の被災者の方々に義援米として日出町産のもち米を提供するための経費を計上しております。また、平成23年6月1日をもちまして、地方議会議員年金制度が廃止されたことに伴いまして、平成23年度の議員共済会負担金が増額となりますため、その増額分を追加計上しております。

次に、承認第5号日出町国民健康保険条例の一部改正について(専決処分)であります。

健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金39万円を恒久化するものであります。

次に、承認第6号日出町国民健康保険税条例の一部改正について、これも専決であります。

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税医療分上限額を50万円から51万円に、後期高齢者支援金分上限額を13万円から14万円に、介護分上限額を10万円から12万円にそれぞれ改正するものであります。

次に、承認第7号日出町税特別措置条例の一部改正について、専決についてであります。

半島振興法及び企業立地促進法にかかる省令の改正に伴うものでありまして、地方税の不均一課税の適用期限を平成23年3月31日から平成25年3月31日に延長するものであります。

次に、承認第8号日出町税条例の一部改正について、これも専決であります。

地方税法の一部改正に伴い改正するものであります。東日本大震災を受けた資産の損失の金額を納税義務者の選択により、平成22年度において生じた損失の金額として町県民税の雑損控除額等の特例を適用することができるものとしてあります。

次に、議案第38号平成23年度日出町一般会計補正予算(第2号)についてであります。

補正をしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ7,775万円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ90億2,799万5千円とするものであります。

補正しました主な内容は、歳出におきまして、まず未曾有の大災害となりました東日本大震災支援措置として、本町と類似点の多い宮城県亘理町の被災者の方々を支援してまいりたいと考えており、町費500万円の寄附金を予算計上しております。また、町内の防災体制を見直すため、町内85地点の海拔調査と標識設置の委託費及び消防団活動の支援のため、消防団員用被服費を計上しております。

その他の歳出では、総務費の電子計算費におきまして、財務会計システムの更新費用等を計上しております。

民生費では、介護基盤緊急整備事業県補助金を活用して、認知症高齢者グループホーム「すずらん」の施設整備補助費を計上し、また農林水産業費ではハウス農家の重油価格高騰に対する負担軽減のため、重油高騰緊急支援対策事業補助費を計上しております。

商工費では、的山荘の管理運営費におきまして、高圧受電設備の工事費等を。また、文化財保護費で的の山荘の将来的な保存・整備計画のため、詳細調査委託費等を計上しております。

土木費では、公共下水道事業におきまして、緊急雇用創出事業特例交付金を活用し、下水道の施設点検及び台帳整理の委託事業費と水洗化普及推進事業の委託費を計上しております。

教育費では、県教育委員会より「大分元気っ子体力パワーアップ事業」推進校の指定を受けました日出小学校、大神小学校、大神中学校につきまして、体育環境整備と体育授業充実のため、消耗品費を計上しております。

財源となります歳入につきましては、「介護基盤緊急整備事業県補助金」、「緊急費用創出事業臨時特例交付金」等の事業実施に伴う県支出金を計上しております。

また、一般寄附金、基金廃止に伴う用品調達基金繰入金、的の山荘管理運営費に充当します、まちづくり基金繰入金を計上した上、財政調整基金繰入金により財源調整しております。

次に、議案第39号平成23年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額から歳入歳出それぞれ3千万円を減額し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ8億3,144万9千円とするものであります。

補正をいたしました内容は、補助事業であります水質保全下水道事業におきまして、国庫支出金内示額の減額により、事業工程の見直しをしたものであり、歳出で測量試験委託費を減額し、歳入におきまして国庫補助金、公共下水道事業債、一般会計繰入金の減額により措置しております。また、予算第2条で債務負担行為、予算第3条で地方債の補正をお願いしております。

次に、議案第40号平成23年度日出町老人保健特別会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ2万2千円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ3万1千円とするものであります。

補正しました内容は、平成22年度分の精算に伴いまして、歳出におきまして、支払い基金交付金、国県負担金の償還金を計上し、歳入で一般会計繰入金により措置したものであります。

次に、議案第41号日出町税条例の一部改正についてであります。

地方税法の一部改正に伴うものでありまして、東日本大震災による被災者の実態等に照らし、

住宅借入金等特別税額控除を引き続き適用することができるように改正するものであります。

次に、議案第 4 2 号日出町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正についてであります。

東日本大震災の被災者に対する災害弔慰金等の取り扱いに関して、特例措置を講ずるために施行された「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び、助成に関する法律」及び「東日本大震災に対処するための特別の援助及び助成に関する法律の厚生労働省関係規定の施行等に関する政令」の特例措置の内容を反映させるため、条例の改正を行うものであります。

次に、議案第 4 3 号日出町ホームヘルパー派遣手数料条例の一部改正についてであります。

身体障がい者、心身障がい児及び精神障がい者のホームヘルプサービスが障害者自立支援法に基づくサービスへ移行したことに伴いまして、本条例の適用を外し、新たに難病患者等のホームヘルプサービスを実施するための条例の改正をお願いするものであります。

次に、議案第 4 4 号職員の育児休業等に関する条例の一部改正についてであります。

「育児休業、介護休業等、育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」及び「地方公務員の育児休業等に関する法律」の一部改正に伴うものでありまして、これまで育児休業の対象外だった非常勤職員についても育児休業の取り扱いを認めるものであります。

次に、議案第 4 5 号日出町特別導入事業に係る基金条例の廃止についてであります。

畜産農家への育成牛貸付を行う特別導入事業が廃止されたことに伴いまして、基金の廃止を行うものであります。

次に、議案第 4 6 号工事委託に関する協定の締結についてであります。

日出町浄化センターにおける汚水処理量の増加に伴い、水処理施設 3 系列目の増設を行っておりますが、今回の協定につきましては、日本下水道事業団の技術援助を受け、3 系列目の機械・電気工事を行うものであります。

次に、議案第 4 7 号町道の廃止について及び議案第 4 8 号町道の認定についてであります。

町営楠住宅の廃止に伴う道路の改良のため、町道川崎公営住宅線を廃止し、新たに川崎楠線を町道として認定するものであり、道路法第 1 0 条第 3 項及び第 8 条第 2 項の規定により議会の議決を求めるものであります。

次に、同意第 4 号日出町職員懲戒審査委員会委員の任命についてであります。

現在、同委員会委員として職員から八坂司氏に就任していただいておりますが、任期が平成 2 3 年 7 月 4 日で満了となりますことから、日出町大字川崎 4 9 2 3 番地 8、酒井保彦氏を任命したいので、地方自治法施行規程第 1 7 条第 5 項の規定により議会の同意を求めるものであります。

次に、報告第 1 号平成 2 2 年度日出町一般会計繰越明許費の報告についてであります。

地方自治法施行令第 1 4 6 条第 2 項の規定により、議会に御報告申し上げます。

平成23年第1回定例会において、承認及び議決をいただきました、平成22年度一般会計補正予算における8事業の繰越明許費につきまして、年度内の完成終了が不可能となり、繰越計算書を添付し御報告申し上げる次第であります。

その内容につきましては、国の補正予算で措置されました「地域活性化交付金」の充当事業が城下海岸遊歩道整備事業、豊岡住宅団地線17号舗装改良事業、萬里図書館整備事業の3件、4,105万円、「社会資本整備総合交付金」の充当事業であります地域活力基盤創造交付金事業が1億1,756万5,750円、「安全安心な学校づくり交付金」の充当事業であります川崎小学校校舎耐震補強事業が7,686万3千円の繰越額となっております。

また、その他では、まちづくり交付金事業、長野線道路改良事業、鍛冶屋線道路改良事業が繰り越しとなり、翌年度繰越件数及び繰越額は合計8件、2億7,488万3,750円となっております。

次に、報告第2号日出町土地開発公社経営状況を説明する書類の提出についてであります。

地方自治法第243条の3第2項の規定により、平成22事業年度の決算に関する書類及び平成23事業年度の事業計画に関する書類を提出するものであります。平成22事業年度決算に関する書類としまして、事業報告書を提出しております。

事業報告としましては、平成2年度より行っております町営駐車場赤松峠の関係、整備事業を実施しております。また、本年度は公有地取得事業により取得しました中心市街地駐車場用地、区画整理地区駐車場用地を6,187万3,745円で日出町に売却しております。

財政面では、単年度決算で11万473円の損出金を計上することになりましたので、日出町土地開発公社定款第22条第2項の規定に基づき、前期繰越準備金累積利益より補てんをしております。その説明資料として貸借対照表、損益計算書等を添付しております。

また、平成23事業年度の事業計画及び会計予算につきましては、運営管理のみを計画しております。

以上、今期定例会にお願いしました承認7件、議案11件、同意1件、報告2件につきまして、甚だ簡単であります。御説明申し上げました。何とぞ、慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

以上であります。

議長（城 美津夫君） 提案理由の説明が終わりました。

散会の宣告

議長（城 美津夫君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（城 美津夫君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定しました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでした。

午前11時11分散会